

決 算 報 告 書

第31期

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

知立まちづくり株式会社

知立市中町中 1 3 2 番地

事業報告書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

1. 営業の概要

(1) 営業の経過及び効果

令和6年度の日本経済は、景気の緩やかな回復と、物価高や海外経済の動向といった課題が共存する状況であり、政府は内需の活性化と潜在成長率の向上を目指した政策を推進していますが、先行きは依然として不透明な要素も残っています。

そのような経済動向や近隣の文化施設等の状況なども踏まえ、必要に応じて施設利用料やチケット代の見直しも視野に入れて営業活動を推進して参りました。

公演事業に関しましては、主催19公演、共催1公演を開催しました。中でも「石井琢磨ピアノリサイタルツアー2024」は特に人気があり、発売開始後早い段階で完売することが出来ました。今回3年ぶりの開催となった「寺井 尚子ニューイヤージャズコンサート」もお客様から喜びの声を多くいただき、ほぼ完売という売れ行きでした。

また、毎月開催している「リリオ ミニ・コンサート」も通算40回を超え、出演への応募も毎回多く、過去の出演者から再応募もあるほど好評です。出演者が地元出身の方であると入場者が多い傾向があり、地元の出演者を見たい、応援したいなど関心を持たれる市民の方がたくさんいらっしゃるようです。

主催公演においては「知立市民招待」や「知立市民先行販売」を実施しておりますが、申込みも増えており、認知度は公演毎に高まってきています。

知立市観光交流センターの指定管理業務については、経済課と連携を取りながら、毎月のセンター主催イベント及びぶらっとツアーの実施を中心に、ちりゅっぴ関連事業として着ぐるみの保管・貸出管理、PR動画作成、県内外ゆるキャライベントへの参加等を行いました。

県外イベントの参加実績は、5月に滋賀県草津市、10月に滋賀県彦根市、11月に大阪府泉佐野市のイベントに参加し、知立市のPRとともにちりゅっぴの物販及び営業宣伝活動を実施しました。

事業面では、全体の売上高は4,945万2千円、前年度比1.8%増となりました。駐車場収入は前年度比2.7%減、文化施設収入は前年度比4.2%増、イベント等収入は前年度比20.1%増となりました。

費用面では販売費及び一般管理費は8,329万9千円で前年度比4.5%減となりました。結果として、35万6千円の当期純損失となり、繰越利益剰余金は▲8,908万6千円となりました。

(2) 今後対処すべき課題

発表会や会社の総会などでたまたまりリオ・コンサートホールを利用するために知立市を訪れたというお客様に対して、いつでも気軽にご案内できる名物、名所などが少なく、知立市をアピールする機会を逃してしまっている事を非常に残念に思います。

すぐに解決できる課題ではありませんが、知立市の関係部局やちりゅう芸術創造協会、知立市文化協会などの文化団体、ホテルクラウンパレス知立等と協力しつつ、今後の知立市の文化の振興や地域のにぎわいづくりのため努力してまいります。

(3) 営業成績及び財産の状況推移

(単位：千円)

区分	第27期 令和2年度	第28期 令和3年度	第29期 令和4年度	第30期 令和5年度	第31期 令和6年度
売上高	26,146	33,518	37,424	48,576	49,452
経常利益	▲ 12,086	▲ 9,282	▲ 9,455	▲ 5,979	▲ 1,752
当期利益	▲ 10,774	▲ 8,160	▲ 8,283	▲ 4,791	▲ 356
1株当りの 当期利益	▲591円92銭	▲448円34銭	▲455円09銭	▲263円24銭	▲19円58銭
総資産	405,132	380,836	371,586	360,880	354,573

(注) ①「▲」は損失を表しています。

② 金額は千円以下を切り捨てております。

2. 会社の概要

(1) 主要な事業内容

音楽・公演等催事の企画と運営
 音楽ホール・会議室等の賃貸と管理
 駐車場の管理運営
 公共施設（知立市観光交流センター）の指定管理
 その他上記に付帯する事業

(2) 主要な事業所

本社 知立市中町中132番地

(3) 株式の状況

- ①会社が発行する株式の総数 39,600株
 ②発行済株式総数 18,202株
 ③当期中名義書換 0株
 ④当期末株主総数 31名
 ⑤大株主の状況

株主名	持株数	出資比率	当社の大株主への 出資状況
知立市	8,000株	44.0%	なし
中小企業基盤整備機構	8,000株	44.0%	なし
知立銀座商店街協同組合	1,278株	7.0%	なし
知立市商工会	200株	1.1%	なし

(4) 長期借入金の借入先・借入残額

(単位：千円)

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	借入残額
碧海信用金庫	20,960	0	5,712	15,248

注) ① 一年内返済予定長期借入金が含まれています。

② 金額は千円以下を切り捨てております。

(5) 従業員の状況

(単位：人)

区分	一般社員	パート	嘱託	合計	対前期末増減
男子	3	0	1	4	0
女子	0	9	0	9	0
合計	3	9	1	13	0

(6) 取締役及び監査役並びに兼務の状況

役職		氏名	兼務する主な職業
代表取締役	常勤	隅田 薫	知立銀座商店街協同組合 理事
取締役	非常勤	加藤 敏三	知立銀座商店街協同組合 理事 ㈱丸八 代表取締役会長
取締役	非常勤	新美文二	知立市商工会 会長 ㈱コムライン 代表取締役会長
取締役	非常勤	水谷 弘喜	知立市副市長
監査役	非常勤	岡本 勝年	
監査役	非常勤	田中 賢治	知立金融協会 会長

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：千円)

資産の部			負債・純資産の部		
科 目	前 期 額	決 算 額	科 目	前 期 額	決 算 額
【 流 動 資 産 】	【51,564】	【54,600】	【 流 動 負 債 】	【19,095】	【18,856】
現 金 及 び 預 金	48,228	49,700	1 年 以 内 返 済 長 期 借 入 金	5,712	5,712
売 掛 金	1,752	2,037	未 払 金	5,617	5,614
棚 卸 資 産	608	2,105	未 払 法 人 税 等	296	296
前 払 費 用	619	411	未 払 消 費 税 等	1,302	1,159
未 収 入 金	356	344	前 受 金	2,856	2,589
【 固 定 資 産 】	【309,315】	【299,972】	預 り 金	1,612	1,624
(有 形 固 定 資 産)	(281,352)	(268,082)	受 託 商 品 預 り 金	4	3
建 物	155,303	142,460	賞 与 引 当 金	1,695	1,856
構 築 物	7	0	【 固 定 負 債 】	【15,248】	【9,536】
車 両 運 搬 具	0	0	長 期 借 入 金	15,248	9,536
器 具 備 品	1,040	621	負債の部 計	34,343	28,392
土 地	125,000	125,000	純資産の部		
そ の 他 有 形 固 定 資 産	0	0	I 株 主 資 本	(326,536)	(326,180)
(無 形 固 定 資 産)	(218)	(218)	1. 資 本 金	100,000	100,000
電 話 加 入 権	218	218	2. その他資本剰余金	315,266	315,266
(投資その他の資産)	(27,745)	(31,671)	3. 資 本 剰 余 金	0	0
出 資 金	40	40	4. 利 益 剰 余 金	(▲ 88,729)	(▲ 89,086)
積 立 金	27,705	31,631	(1) その他利益剰余金	(▲ 88,729)	(▲ 89,086)
			繰 越 利 益 剰 余 金	▲ 88,729	▲ 89,086
			純 資 産 の 部 計	326,536	326,180
資 産 の 部 計	360,880	354,573	負債・純資産の部 計	360,880	354,573

注) 金額は千円以下を切り捨てております。

損益計算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

(単位：千円)

科 目	前 期 額	決 算 額	対 前 年 比
【 売 上 高 】	(48,576)	(49,452)	(876)
駐 車 場 収 入	22,883	22,269	▲ 613
文 化 施 設 収 入	13,952	14,537	584
イ ベ ン ト 等 収 入	3,828	4,600	771
そ の 他 営 業 収 入	7,911	8,045	133
【 売 上 原 価 】	(4,407)	(5,900)	(1,493)
期 首 棚 卸 高	0	551	551
イ ベ ン ト 等 原 価	4,959	7,407	2,447
合 計	4,959	7,959	2,999
期 末 棚 卸 高	551	2,058	1,506
売 上 総 利 益	44,168	43,551	▲ 617
【販売費及び一般管理費】	87,213	83,299	▲ 3,914
営 業 損 失	43,045	39,747	3,297
【 営 業 外 収 益 】	(37,373)	(38,227)	(854)
受 取 利 息	0	12	11
市 補 助 金	36,783	38,130	1,347
受 取 配 当 金	1	1	0
雑 収 入	587	83	▲ 504
【 営 業 外 費 用 】	(307)	(232)	(▲ 75)
支 払 利 息	307	232	▲ 75
経 常 損 失	5,979	1,752	▲ 4,226
【 特 別 利 益 】	(1,485)	(1,695)	(210)
賞 与 引 当 金 戻 入	1,485	1,695	210
【 特 別 損 失 】	(0)	(0)	0
固 定 資 産 除 却 損	0	0	0
税 引 前 当 期 純 損 失	4,494	57	▲ 4,436
法 人 税 そ の 他 の 税	296	298	1
当 期 純 損 失	4,791	356	▲ 4,435

注) 金額は千円以下を切り捨てております。

損 益 計 算 書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日 【貸館・主催公演業務】

(単位：千円)

科 目	前 期 額	決 算 額	対 前 年 比
【 売 上 高 】	(42,459)	(43,278)	(818)
駐 車 場 収 入	22,883	22,269	▲ 613
文 化 施 設 収 入	13,952	14,537	584
イ ベ ン ト 等 収 入	3,828	4,600	771
そ の 他 営 業 収 入	1,795	1,871	76
【 売 上 原 価 】	(3,979)	(4,581)	(602)
期 首 棚 卸 高	0	0	0
イ ベ ン ト 等 原 価	3,979	4,581	602
合 計	3,979	4,581	602
期 末 棚 卸 高	0	0	0
売 上 総 利 益	38,480	38,697	216
【販売費及び一般管理費】	83,061	79,550	▲ 3,510
営 業 損 失	44,580	40,853	3,727
【 営 業 外 収 益 】	(37,370)	(38,227)	(856)
受 取 利 息	0	12	11
市 補 助 金	36,783	38,130	1,347
受 取 配 当 金	1	1	0
雑 収 入	585	83	▲ 502
【 営 業 外 費 用 】	(307)	(232)	(▲ 75)
支 払 利 息	307	232	▲ 75
経 常 損 失	7,516	2,858	▲ 4,658

注) 金額は千円以下を切り捨てております。

損益計算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日 【指定管理業務】

(単位：千円)

科 目	前 期 額	決 算 額	対 前 年 比
【 売 上 高 】	(6,116)	(6,173)	(57)
指 定 管 理 料	5,792	5,728	▲ 64
自 主 販 売 収 入	44	296	252
そ の 他 収 入	279	148	▲ 131
【 売 上 原 価 】	(428)	(1,319)	(891)
期 首 棚 卸 高	0	551	551
イ ベ ン ト 等 原 価	980	2,826	1,845
合 計	980	3,378	2,397
期 末 棚 卸 高	551	2,058	1,506
売 上 総 利 益	5,687	4,853	▲ 833
【販売費及び一般管理費】	4,152	3,748	▲ 404
営 業 利 益	1,534	1,105	▲ 429
【 営 業 外 収 益 】	(2)	(0)	(▲ 1)
雑 収 入	2	0	▲ 1
【 営 業 外 費 用 】	(0)	(0)	(0)
経 常 利 益	1,537	1,105	▲ 431

注) 金額は千円以下を切り捨てております。

株主資本等変動計算書

第31期（自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日）

（単位：千円）

	前 期 額	決 算 額
I 株 主 資 本		
1. 資 本 金		
当期首残高	100,000	100,000
当期変動額	0	0
当期末残高	100,000	100,000
2. そ の 他 資 本 剰 余 金		
当期首残高	315,266	315,266
当期変動額	0	0
当期末残高	315,266	315,266
3. 利 益 剰 余 金		
(1) そ の 他 利 益 剰 余 金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	▲ 83,937	▲ 88,729
当期変動額		
当期純損失	▲ 4,791	▲ 356
当期末残高	▲ 88,729	▲ 89,086
その他利益剰余金合計		
当期首残高	▲ 83,937	▲ 88,729
当期変動額		
当期純損失	▲ 4,791	▲ 356
当期末残高	▲ 88,729	▲ 89,086
株 主 資 本 合 計		
当期首残高	331,328	326,536
当期変動額		
当期純損失	▲ 4,791	▲ 356
当期末残高	326,536	326,180
II 評価・換算差額等		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	0	0
III 新株予約券		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	0	0
純 資 産 の 部 合 計		
当期首残高	331,328	326,536
当期変動額		
当期純損失	▲ 4,791	▲ 356
当期末残高	326,536	326,180

注）金額は千円以下を切り捨てております。

[注 記 事 項]

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

定率法または旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(附属設備を除く)については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物(附属設備を除く)については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、取得価格10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却を採用しております。

2. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

II. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 701,853千円

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数 18,202株

IV. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、17,920.02円であります。

2. 一株当たり当期純損失は、19.58円であります。

以 上

監 査 報 告 書

令和 7 年 5 月 13 日

知立まちづくり株式会社
代表取締役 隅田 薫 殿

監 査 役 岡本 勝年 

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの第 31 期営業年度における取締役の職務の執行を監査した結果、次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

取締役会及びその他重要な会議に出席するほか、取締役等から事業の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、かつ計算書類及び付属明細書につき検討を加えました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告書は法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 株主資本等変動計算書に関する議案は、会社財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項は認められません。
- (3) 付属明細書は記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- (4) 取締役の職務遂行に関する不正の行為、又は法令若しくは定款に違反する重大な事実とは認められません。

なお、取締役の競業取引、取締役と会社間の利益相反取引、会社が行った無償の利益供与、株主との通例的でない取引並びに自己株式の取得及び処分等についても取締役の義務違反は認められません。

以上